

開倫塾の全塾生は、新聞をほぼ毎日読む、小学生7.5%、中学生5.0%の仲間入りをし、
学力大幅向上を果たそう

開倫塾

塾長 林明夫

1. (1) 7月31日の時事通信ニュースによれば、全国学力テストの意識調査で、新聞を読む頻度を尋ねたところ、小学生で6割、中学生で7割が読んでいなかった。
(2) 他方、新聞を読む頻度が高いほど、国語、算数・数学、理科の平均正答率は高い割合を示した。
(3) 「新聞を読んでいるか」の問いに、ほとんどまたは全く「読まない」と答えた小学生が60.7%、中学生が70.1%で、いずれも昨年度末までの調査と比べ増加傾向にある。
2. (1) 「ほぼ毎日読む」は、小学生7.5%、中学生5.0%だった。各教科の正答率との比較では、「ほぼ毎日読む」がどの教科でもトップだった。
(2) 「週に1～2回程度」「月に1～3回程度」「ほとんどまたは全く読まない」の順で、成績は下がっていた。
*以上、2018/07/31、JIJI.COMより引用。
3. (1) ならば、開倫塾のすべての塾生は、新聞を「ほぼ毎日読む」小学生7.5%、中学生5.0%の仲間入りを果たし、国語、算数・数学、理科の正答率が高いグループに加わるべきと考えます。
(2) 8月1日(水)から8月31日(金)までの31日間で、新聞を「ほぼ毎日読む」習慣を身に着け、9月1日(土)の新学期を開倫塾のすべての塾生が迎えるよう、お願いいたします。
(3) 新聞を毎日30分以上、一面からなめるように全文読むことを、この8月31日間の習慣にしてください。必ず成績アップに直結します。

頑張ってくださいね。

2018年7月31日(火) 21時28分